

家庭教育学級紹介

★玉造幼稚園★

～美味しくな～れ♪親子で味噌作り～

1月11日、給食コンサルタントを講師にお迎えし、親子で味噌作りを体験しました。味噌の材料は3つ。

大豆

麹

塩



「粘土遊びができれば味噌作りはできます。ぜひ、家の味噌を作ってほしい」と講師。

親子でコミュニケーションをとりながら、まぜて、つぶして、まるめて…楽しく作業を行いました。



麹と塩を混ぜているところ



大豆をつぶしているところ



「今日できたのは味噌の赤ちゃん。これから十月十日寝かせて、みんなが1歳お兄さんお姉さんになった頃に食べられようになります。」と講師。♪味噌食べた～い♪と子どもたち。1年後が楽しみです。

【感想】

- ・初めて味噌作りをしました。材料は少なくて簡単ですが、教えてもらわないと自分では作れないので、参加して良かったです。
- ・すごく楽しかったです。「味噌汁を飲むと落ち着く」等味噌の効果もたくさん教えてもらったので、できるだけとるようにしたいです。

これが我が家の味噌です!!



春はそこまで…。今回は1月に取材した活動内容を紹介します。

★久住小学校★

～ピラティス・バレエストレッチ講座～

1月17日、市内バレエ教室の先生を講師にお迎えし、ピラティス・バレエストレッチ講座が開かれました。足から股関節、腰、肩…と体を動かしていく中で、「こんな動きしたことない」「気持ちいい」という声があふれ、自分自身の身体と心をケアする素敵な時間となりました。



【講師から】

「痛く感じる場所」は血流が悪く老廃物がたまっているところ。押して、ほぐしてあげましょう。



【感想】

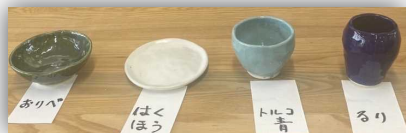
- ・ストレッチ方法を学べて、とても充実していました。
- ・みなさんと笑いながらできて、かなりストレス発散になりました。

心も体も大満足



最後に閉級式が行われました。「家庭教育学級のリフレッシュできる楽しい交流を通して、これからも保護者のみなさんが連携していけると良いと思います。」と校長先生からお話がありました。

★八生小学校★
～陶芸教室～



八街市で陶芸教室を開いているご夫妻を講師にお迎えし、今年度最後の家庭教育学級が開催されました。「陶芸に興味があったので体験できて嬉しい」という参加者が多く、先生方に積極的に教えてもらいながら、美濃焼の器の制作に取り組みました。

【課題】

一人50gの土で、
日常に使用する器
を作る

【作業工程】

- ①底を平らにして、
円柱を作る
- ②厚さを均等にし
ながら形を作る
- ③へらやなめしを
使って、表面を滑ら
かにする



最後は、糸を使って底を
台から切り離す作業。緊
張が伝わってきます。

この後、素焼き・色付け
(色は参加者が指定)・本
焼きの工程は講師にお任
せします。

4週間後に作
品が届くとのこ
とでどのような
仕上がりになる
のかとても楽し
みです(^^)



【感想】・講師の先生に優しく教えていただき、久し
ぶりに物を作る体験をさせていただきました。完成
まであっという間でした。

- ・初めての陶芸は思った以上に難しく、思った通り
にならないことが逆に楽しかったです。
- ・世界で一つだけの作品を作ることができて良い思
い出になりました。
- ・出来上がったなら大切に使おうと思います。

★吾妻中学校★～対話術講座～

思春期の子ども・パートナーとの対話に
イライラ・もやもやはあっていい！
対話って何？感情気付きのワークショップ

吾妻中学校では、1月22日に対話術講座が行わ
れました。ファシリテーター(ワークショップの促進
役)の話・導きにより、「自分の願いを大切にすること
」が、「子どもが自分を大切に生きてほしい」とい
う願いへつながることを学びました。

自分が大切にしたい「願い(ニーズ)」

「自分が大切にしたい願いのカード」を pickup



自分の感情の源



個々にモヤモヤした
出来事を話し、そこから
くる感情をメンバーで
共有し、内側にある「私
にとって幸せな世界」を
見出していきます。



【感想】

- ・久しぶりに自分の事を考える時間が持てました。
自分の本当に望んでいるものを探すワークショッ
プはおもしろかったです。
- ・子育て講座という、子どもとの接し方などが多
く、その時はそうだなと思うものの、実践できず落
ち込むことがありましたが、今回は、自分の奥にあ
るものを考えることができてうれしかったです。
- ・自己共感という言葉を知りました。共感とい
うと他の人の気持ちを理解すると思ってしまいま
すが、これからは自分の感情・気持ちに素直に向
き合って「自己共感」を意識して過ごしていきたい
です。
- ・母親たちは自分と向き合う時間がなかなかないの
で、このような講座を受ける機会があったら、とて
もリフレッシュできると思います。とてもありがた
い場です。